

<試験の区分(デジタル・電気・電子)>

九州管区警察局 情報通信部情報技術解析課 平成31年度採用



【1日の仕事の流れ】

9:00 出勤

メールのチェック。業務の優先順位を上司と相談して1日のスタートです。

9:30 課内会議

課内各係の業務予定を共有し、各種教養や上司の指示を受けます。

10:00 電話対応

各県からの問合せや、解析要請の相談に対応します。

11:00 証拠品の受付

要請元と解析の打合せを行い、厳重な管理の下、証拠品を保管します。

12:00 昼休み

自席で食べることが多いですが、定期的に同期や同僚と外で食事してリフレッシュしています。

13:00 解析の実施

受領した証拠品の解析を行います。
解析作業は、1日で終了するものもあれば、長期間かかるものもあります。

16:30 解析結果報告書の作成

解析が終了したら、解析の結果をまとめた報告書を作成します。

17:45 退庁

急ぎの案件がないときはできるだけ早めに帰って、自分の時間を楽しんでいます。

① 現在はどのような仕事をされていますか？

情報技術解析業務を担当しています。具体的には、被疑者が使用したスマートフォン等の電子機器に記録されているデータの抽出や可視化の作業を行っているほか、後輩等に対する情報技術解析業務に必要な技術の指導、教育等を行っています。

② 高等専門学校で専攻したことがどのように生かされていますか？

学生時代は制御情報工学を専攻しており、システムを構成する基盤技術の基礎を学んでいました。現在の業務では、ハードウェアとソフトウェア両方の幅広い知識が求められるため、これらの基礎知識が大きく生かされています。

“聞いたことがある”、“触れたことがある”という下地があることで、分からないことや新しい技術にも抵抗なく取り組んでいます。

③ どのような仕事が印象に残っていますか？

自分で実施した解析の結果が、初めて被疑者の検挙につながったときです。私たち警察庁技官という立場は、警察官とは違い、直接捜査や逮捕をすることはありませんが、注デジタルフォレンジックの技術で警察官をサポートできると実感できました。

④ 国家公務員志望者へのメッセージをお願いします！

警察庁技官は、技術を通して国民の生活や治安の維持に貢献することができる、とてもやりがいのある仕事です。また、自分の技術を生かせる業務が多く、入庁後も研修制度が充実しているため、働きながら技術を身に付けることができます。

人のために働きたい方、自己成長したい方にはぴったりの職場です。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

注：犯罪の立証のための電磁的記録の解析技術及びその手続き